

(千原) 球陽橋耐震改修その他工事

耐震性能にて、橋軸直角方向の許容せん断耐力不足の改善により安心安全な教育研究環境を確保した。

■ 敷 地：沖縄県中頭郡西原町字千原59番地（千原団地）

■ 工事概要：炭素繊維シート工法による補強

- 安全性の確保：人道として致命的とまらない耐震性能を確保
- 経済的メリット：耐震補強を行うことにより被害を最小化し、機能回復が容易になる。
- 主桁の横変位拘束構造設置による地震時の落桁を防止。

老朽化した構造体の補修

- ひび割れ部のエポキシ樹脂注入工法
- 欠損部のポリマーセメントモルタル充填、マクロセル腐食対策工
- コンクリート躯体の表面浸透防止剤塗布
- アスファルト舗装部を2層とし、1層部を透水性アスファルト舗装とし、排水誘導コイルを設置して排水を促す。
- 2層目のアスファルト舗装は不透水性アスファルト舗装としてアルカリ骨材反応の抑止として施工する。
- 既設排水管の全面取替を実施して、シリカ反応の抑止を図る。
- 既設セパレーター鏝、スペーサー鏝部撤去除去し、鏝止め塗装、モルタル充填

■ 工 期：H29. 8～H30. 3（7ヶ月）

■ 工 事 費：8, 110万円

■ 施 工：（有）陽功建設

■ 効 果：地震発生時の安全性の確保と老朽化した施設の健全化。



改修前：球陽橋アスファルト舗装



改修後：球陽橋アスファルト舗装（不透水性）



改修前：球陽橋



改修後：球陽橋 炭素繊維



改修前：球陽橋



改修後：球陽橋 横変位拘束構造設置